

2027 年度 尚絅学院大学 総合型選抜（Ⅱ期）[探究学習型審査 事前学習課題]
心理・教育学群 子ども学類

【事前学習課題】

探究学習（事前学習）のテーマ

子どもの「やってみたい」と安全を、どのように両立させるか

保育の場では、子どもが「高いところに登ってみたい」「広い場所を走ってみたい」「道具を使って遊びたい」と、自分からさまざまな遊びに挑戦します。こうした経験は子どもの育ちにつながる一方、転倒や衝突などのけがを防ぎ、安全を守ることも大切です。

この探究学習（事前学習課題）では、子どもの「やってみたい」という気持ちを大切にしながら、安全を守るにはどうすればよいかを考えます。調べたことと自分の考えを別紙の『事前学習シート』にまとめてください。

【はじめに知っておきたい言葉】

言葉	この課題での意味
主体的な遊び	子どもが「やってみたい」と思い、自分から始める遊び
環境の工夫	安全に遊べるように、場所・道具・大人の立つ位置などを整えること
根拠	自分の考えを支える、資料に書かれている事実や説明
ウェルビーイング	体・心・周りの環境を含めて、子どもが幸せな状態にあること

【事前学習課題のポイント】

- 1.遊びや挑戦のよさを調べる：遊びや挑戦が、幼児の心・体の育ちや学びにどのような意味をもつか、資料から具体的な内容を見つける。
- 2.危険と安全の工夫を調べる：登る・走る・道具を使う遊びにはどのような危険があるか、安全を守るために大人ができることは何かを整理する。
- 3.二つの考えを比べる：「けがを防ぐために遊びを制限する」という考えと、「子どもが挑戦する機会を大切にする」という考えについて、それぞれの理由を整理する。
- 4.自分の考えをまとめる：子どもの「やってみたい」と安全を両立させるために、どのような考え方や工夫が必要かを、根拠と具体例を挙げてまとめる。

【事前学習課題のための指定資料】

次の３つの資料を確認してください。資料のすべてを読む必要はありません。下に示した箇所を中心に読み、事前学習課題に取り組んでください。

1. 文部科学省「幼児期運動指針」

https://www.mext.go.jp/a_menu/sports/undousisin/1319771.htm

次の箇所を読んでください。

- ・「2 幼児期における運動の意義」
- ・「4 幼児期の運動の在り方」
- ・(2) 運動の行い方

最後に示されている「安全に対する配慮」

2. 「はじめの100か月の育ちビジョン【やさしい版】PDF」

https://www.cfa.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/6e941788-9609-4ba2-8242-42f004f9599e/e9da41d5/20240326_policies_kodomo_sodachi_14.pdf

次のページを読んでください。

- ・7 ページ「こどもの権利と尊厳を守る」
- ・8 ページ「『安心と挑戦の循環』を通してこどものウェルビーイングを高める」

3. 文部科学省「幼児期の大切な学びが分かる動画シリーズ」

文部科学省が公開している次の動画を視聴してください。

動画名「遊びは学び 学びは遊び “やってみたいが学びの芽”～園における資質・能力の育成～」

<https://www.youtube.com/watch?v=UxfAl3XWfGo>